



システムズエンジニアリングにより新たな未来をデザインする ～AI/IoTなどの新技術の活かし方～

慶應義塾大学システムデザイン・マネジメント研究科
教授 白坂成功



人は見たいモノしか見ない

「Moonwalking Bearに気づかない」
「放射線技師の83%がゴリラを見逃した」

- 自分の専門性の枠を超えて、俯瞰的にものごとを捉えるのは簡単ではない
- だからこそ“道具”（方法論）が必要

自己紹介

- 修士：東京大学大学院工学系研究科
- 博士：慶應義塾大学大学院SDM研究科
- 大手電機メーカーにて人工衛星開発（15年間）
 - 「おりひめひこぼし」
 - 「こうのとり」：システム安全
 - 「みちびき」：全体システム
 - 途中、Airbusに駐在し、MBSEを立ち上げ
- 2010/4より慶應大学准教授、2017/4より教授
- INCOSE日本支部設立メンバー
- ISO JTC1/SC7 WG42「アーキテクチャ」国内主査
- PMI日本支部 PFM/PGM WG
- 内閣府ImPACT PM（革新的研究開発推進プログラム）

@ Seiko Shirasaka

3

自己紹介

最近の研究テーマ：方法論

- 大規模システムデザイン
- 高信頼性システムデザイン
- システム安全デザイン
- イノベーティブデザイン
- 社会システムデザイン

etc

@ Seiko Shirasaka

4

Who are we?



慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科



5

システムズエンジニアリング概要

システム的に考える=システム思考

1. システムズエンジニアリングの一部

広義の「システム思考」

木を見て森も見る

Systemic (俯瞰的) & **Systematic** (系統的)

Goal Oriented (目的指向)

2. 因果関係ループ図による世界理解

狭義のシステム思考

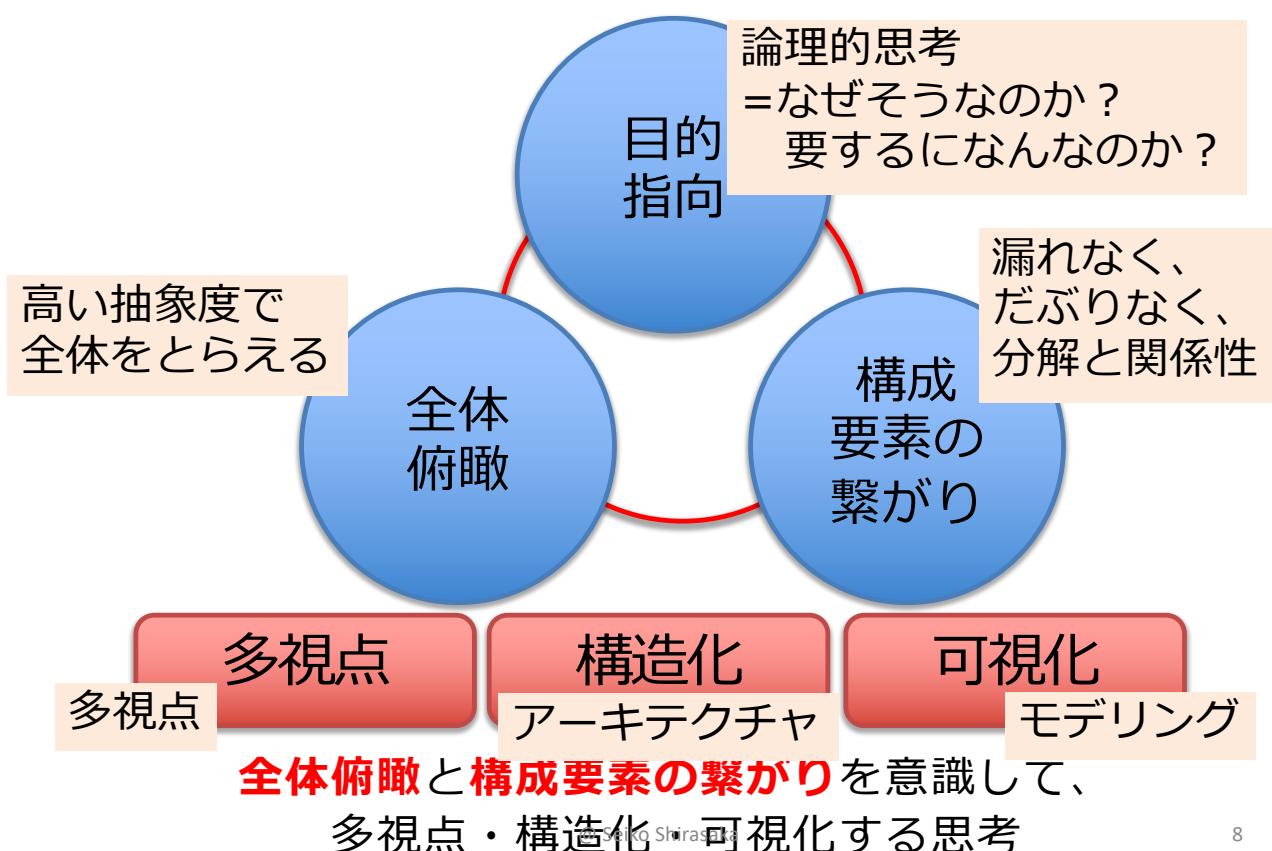
因果関係ループ図 (Causal Loop)

ループ名称+レバレッジポイント

@ Seiko Shirasaka

7

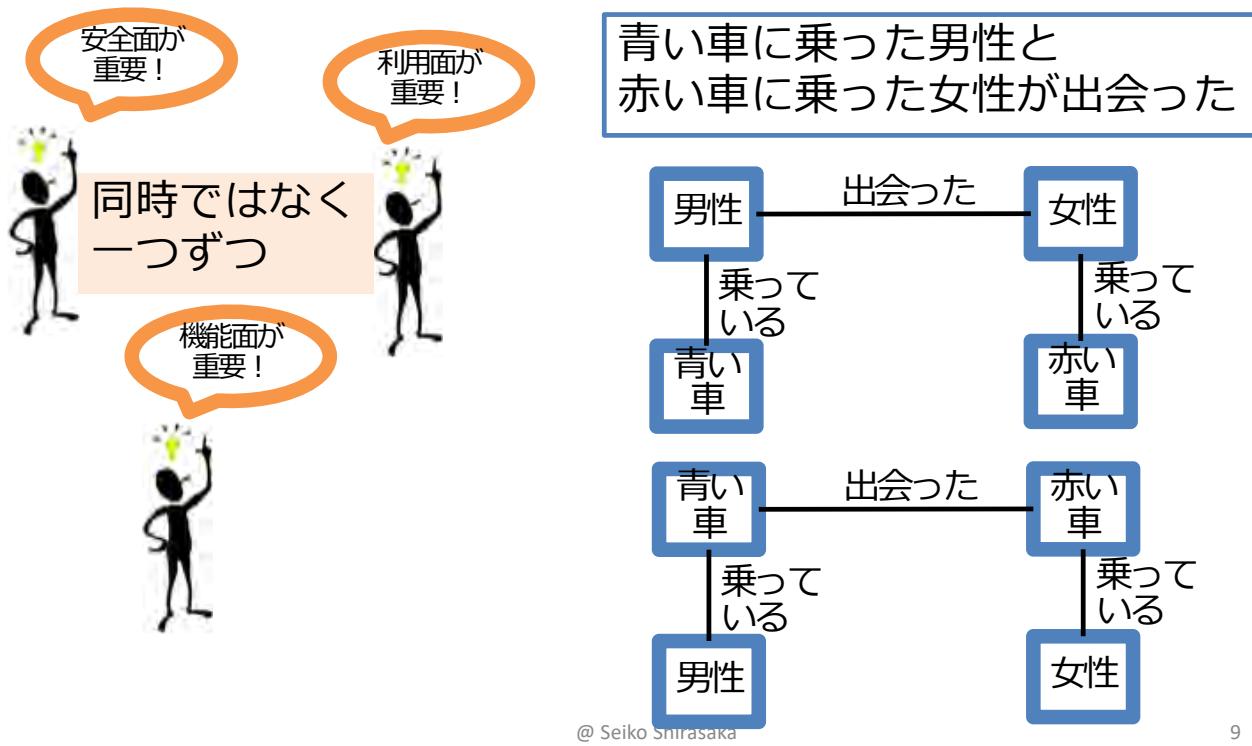
システム的に考えるととは？



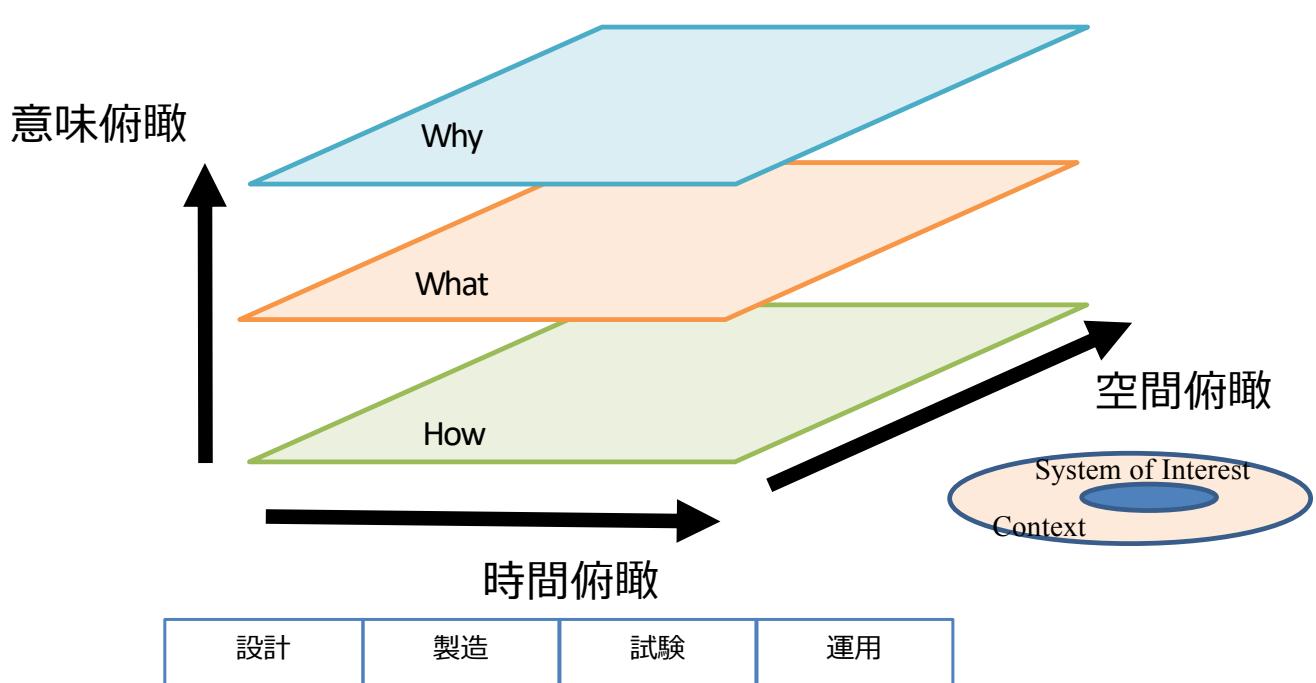
@ Seiko Shirasaka

8

多視点からの構造化と可視化



俯瞰的に捉えるとは



システムの定義

「システムとは、**定義された目的を成し遂げるため**の、相互に作用する要素 (element) を組み合わせたものである。これには**ハードウェア、ソフトウェア、ファームウェア、人、情報、技術、設備、サービスおよび他の支援要素を含む**」（INCOSE※ Systems Engineering Handbook）

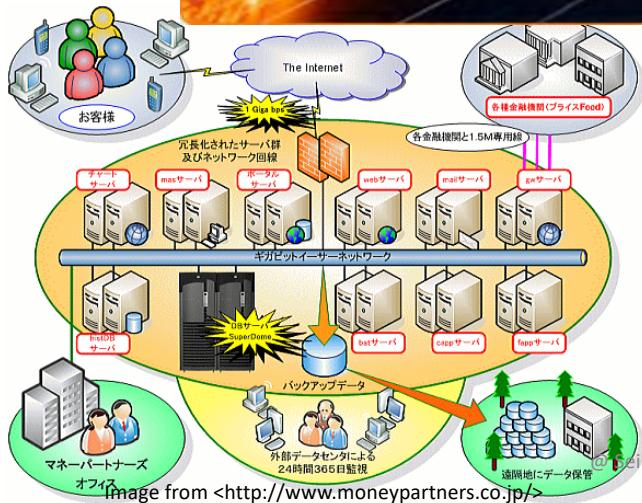
※INCOSE : International Council on Systems Engineering
<http://www.incose.org>

要するに、複数の要素があり、
それらが相互に作用している

@ Seiko Shirasaka

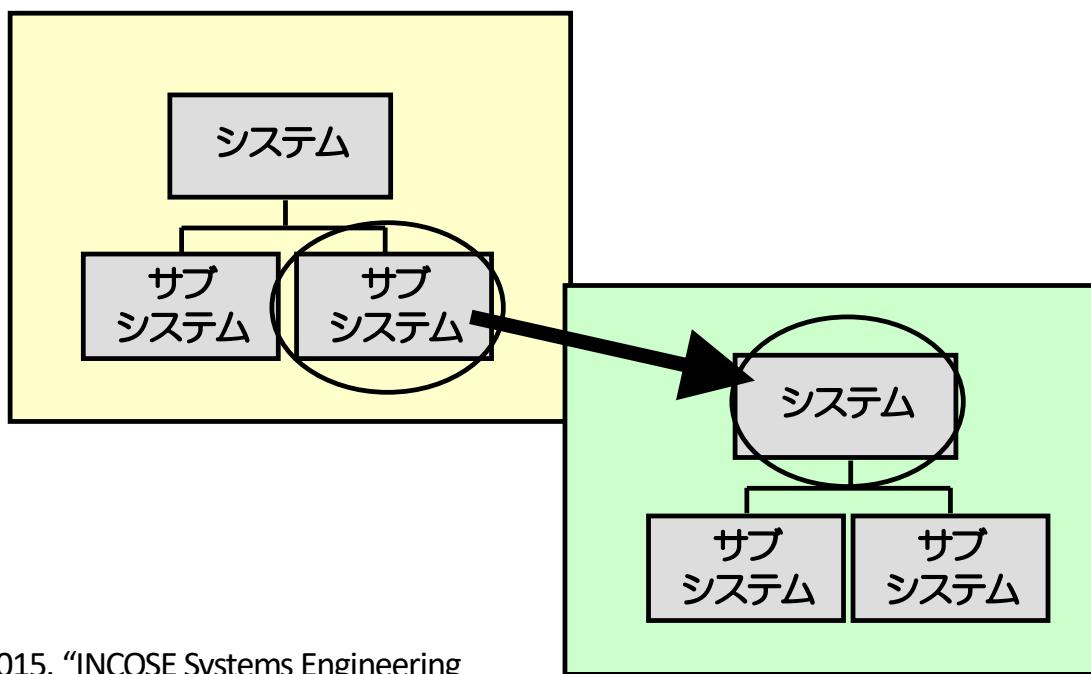
11

システム？



12

システムの考え方 (再帰的な階層構造:Building Block)



INCOSE. 2015. "INCOSE Systems Engineering Handbook: A Guide for System Life Cycle Processes and Activities Ver. 4.0." John Wiley & Sons.

13

システムズエンジニアリングの定義

- 「システムの実現を成功させることができる複数の専門分野にまたがるアプローチおよび手段」 (INCOSE SE Handbook, 2000)



システムズエンジニアリングの定義

- 「システムの実現を成功させることができる複数の専門分野にまたがるアプローチおよび手段」(INCOSE SE Handbook,2000)

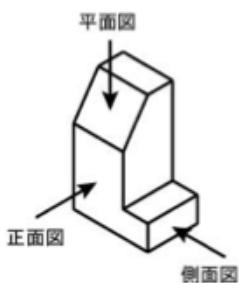
目的を実現するために、複数分野の専門家を束ねるためのアプローチと手段。
このために、対象を俯瞰的にとらえ、
それを系統的に扱うための考え方を示している
(ちなみに“SE=IT/SW屋”と思ってるのはアメリカだけ)

@ Seiko Shirasaka

15

俯瞰的に捉えるとは

機械設計：三面 三面図 システム設計：多面 多数の図
(ダイアグラム)



出典：機械設計のための基礎製図
<https://www.nmri.go.jp/eng/khirata/mechdesign/ch04/ch04.html>

多数の図（ダイアグラム）を統合するためにシステムモデルが必要となる

@ Seiko Shirasaka

16

システムの価値

単一ではなく、複数の”要素”を組み合わせることで「価値」が生まれる

何と何をどのように組み合わせるかが
重要となる！

AI/IoT等新規テクノロジーとの組合せに必須

何と何をどのように組み合わせるか？

=

システムアーキテクチャ

システムとしての価値を生み出すためには、システムアーキテクチャをデザインする必要がある

@ Seiko Shirasaka

17

**EVERY SYSTEM HAS
AN ARCHITECTURE.**

@ Seiko Shirasaka

18

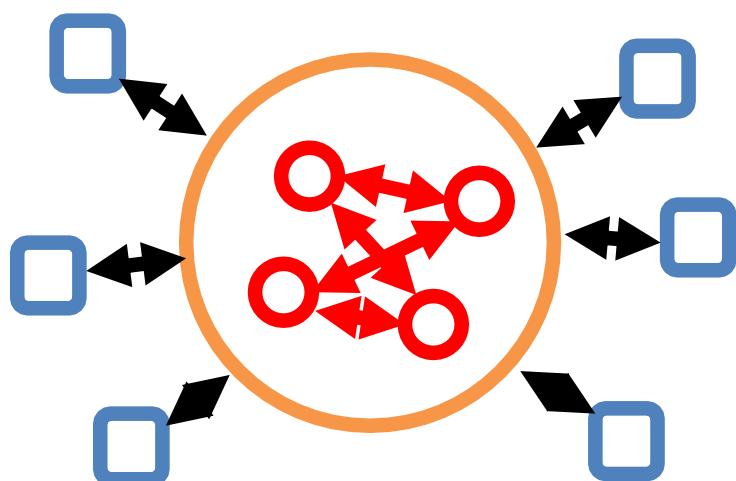
アーキテクチャの定義

- 目的を最大化するような**機能と特性の配置**
(Jack Ring "Discovering the Architecture of Product X", INCOSE Symposium, 2001)
- システムの**構成要素とそれらの関係性の抽象的記述**
(Crawley, Edward, Olivier de Weck, Steven Eppinger, Christopher Magee, Joel Moses, Warren Seering, Joel Schindall, David Wallace, and Daniel Whitney. 2004. "The Influence of Architecture in Engineering Systems." Engineering Systems Monograph 2006.)
- 構成要素の設計や進化を左右するような、構成要素の**構造**、構成要素間の**関係**、そして**原理**や**指針**
(ISO/IEC/IEEE 24765 Systems and software engineering - Vocabulary, 2010)
- システムと**外界との関係**及びシステムを構成する**要素**と
その**構成要素間の関係**
(白坂成功, 慶應義塾大学大学院SDM研究科「システムデザイン・マネジメント序論」講義資料, 2013)

@ Seiko Shirasaka

19

アーキテクチャの定義



- システムと**外界との関係**及びシステムを構成する**要素**とその**構成要素間の関係** (白坂)

@ Seiko Shirasaka

20

Characteristic	Architecting	A & E	Engineering
Situation/goals	Ill-structured Satisfaction	Constrained Compliance	Understood Optimization
Methods	Heuristics Synthesis	↔ ↔	Equations Analysis
Interfaces	Art and science Focus on "mis-fits"	Art and Science Critical	Science and Art Completeness
System integrity maintained through	"Single mind"	Clear objectives	Disciplined methodology and process
Management issues	Working for Client Conceptualization and certification Confidentiality	Working with Client Whole waterfall Conflict of interest	Working for Builder Meeting project requirements Profit vs. cost

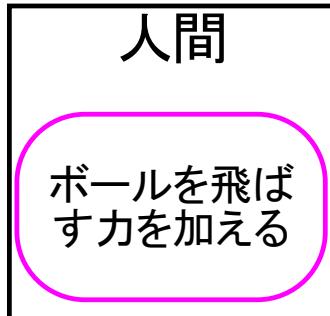
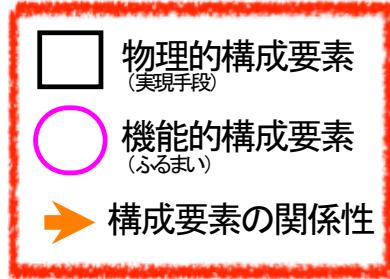
※つまり、Engineeringに対して、アーキテクチャを作る行為はより自由度が高く、センスや経験などの影響を大きく受けると述べている。

(Maier, Mark W. and Eberhardt Rechtin. c2009. *The Art of Systems Architecting*. 3rd ed. ed. Boca Raton: CRC Press, c2009.)

アーキテクチャ設計の定義

- アーキテクチャを作り出す行為
- 機能を要素に割り当て、要素の間の関係性（インターフェース）を明確化すること（前野 2010）
- 複数の視点において、構成要素とそれらの関係性を明確化するとともに、各視点間の関係性を明確化すること（白坂）

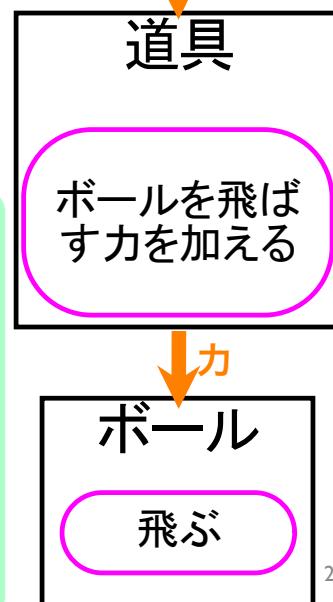
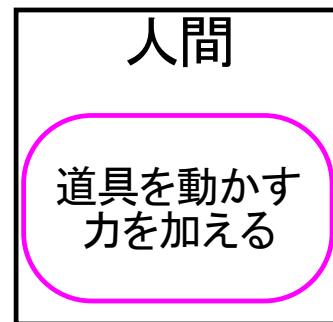
アーキテクチャの例



人間がボールを飛ばす力を加える。
ボールが飛ぶ。



人間が道具を動かす力を加える。
道具がボールを飛ばす力を加える。
ボールが飛ぶ。

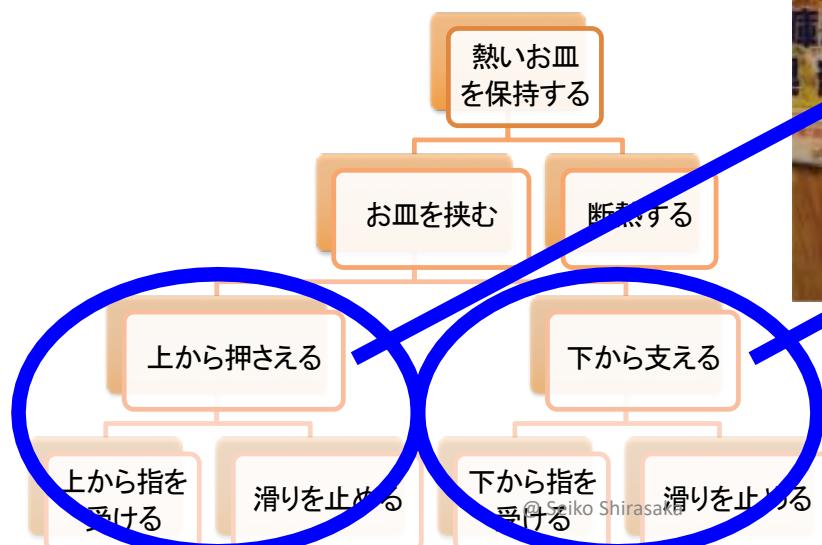


@ Seiko Shirasaka

23

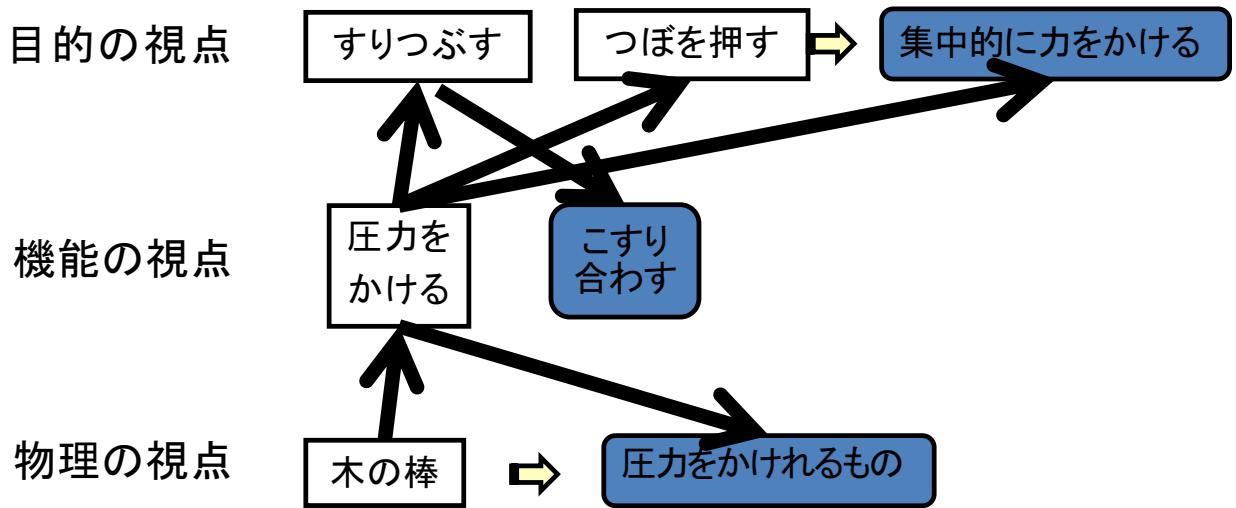
どのような機能から構成されていて(機能の視点)、どのように実現されているか(物理の視点)を考えてみて下さい。

「パクパク皿キャッチ」の例



出典:
http://blog.goo.ne.jp/haru_hinata/e/c55459c9c1b9c306baa04289028d7676

24



@ Seiko Shirasaka

25

IoT/AI等を活用したデザインアプローチ

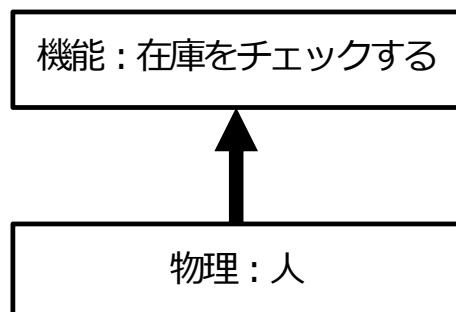
- 既存の価値を“改善する”ための活用
- 新しい価値を創造するための活用

IoT/AI等を既存の価値を“改善する”ために活用

- 機能と物理を分離し、物理をIoT/AI等の手段におきかえる

例) 在庫の状況を人がチェックしている

在庫の状況をチェックする価値がすでに存在



@ Seiko Shirasaka

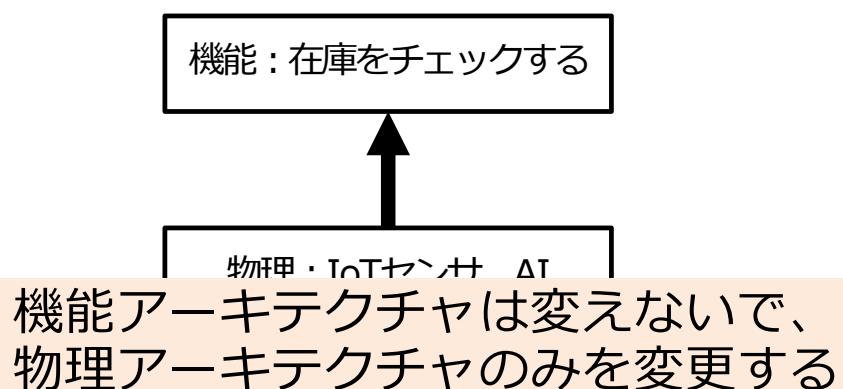
27

IoT/AI等を既存の価値を“改善する”ために活用

- 機能と物理を分離し、物理をIoT/AI等の手段におきかえる

例) 在庫の状況を人がチェックしている

在庫の状況をチェックする価値がすでに存在



IoT/AI等を活用したデザインアプローチ

- 既存の価値を“改善する”ための活用
- 新しい価値を創造するための活用

@ Seiko Shirasaka

29

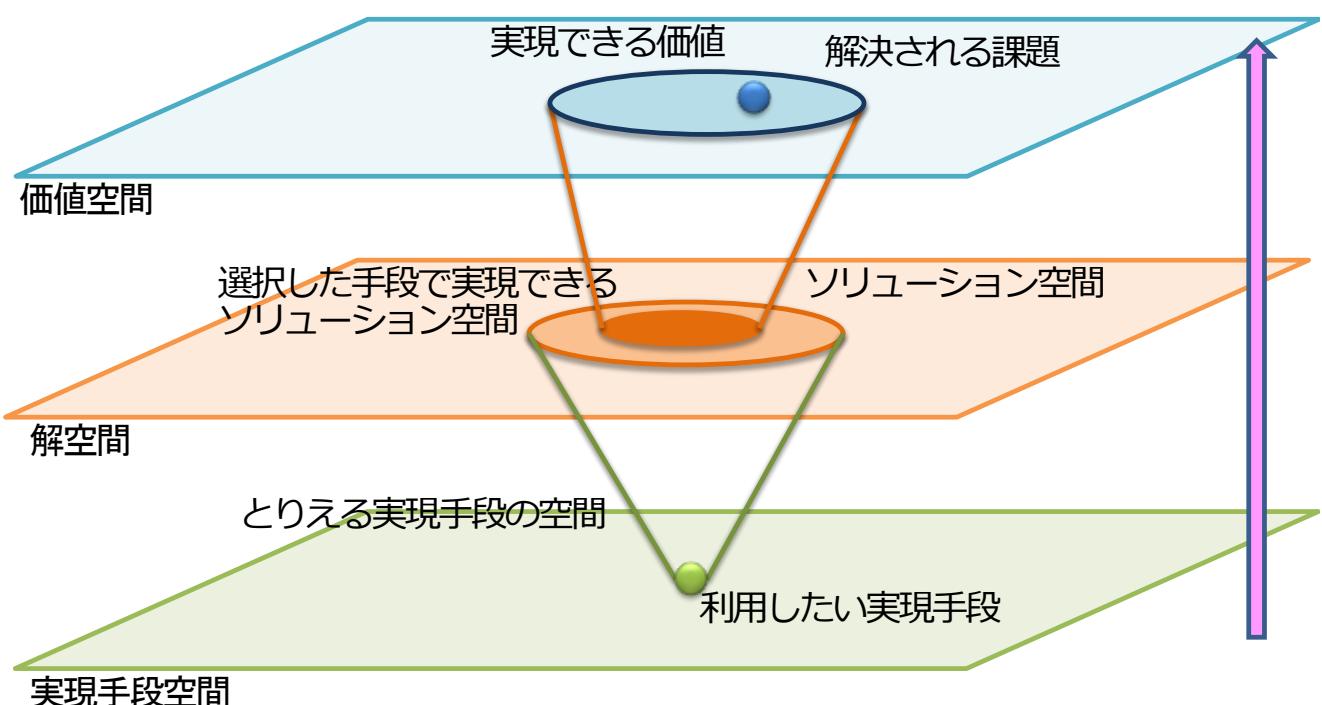
		known	unknown
known	known	known knows 知っていることを 知っている	known unknowns 知らないことを 知っている
	unknown	unknown knows 知っていることを 知らない	unknown unknowns 知らないことを 知らない

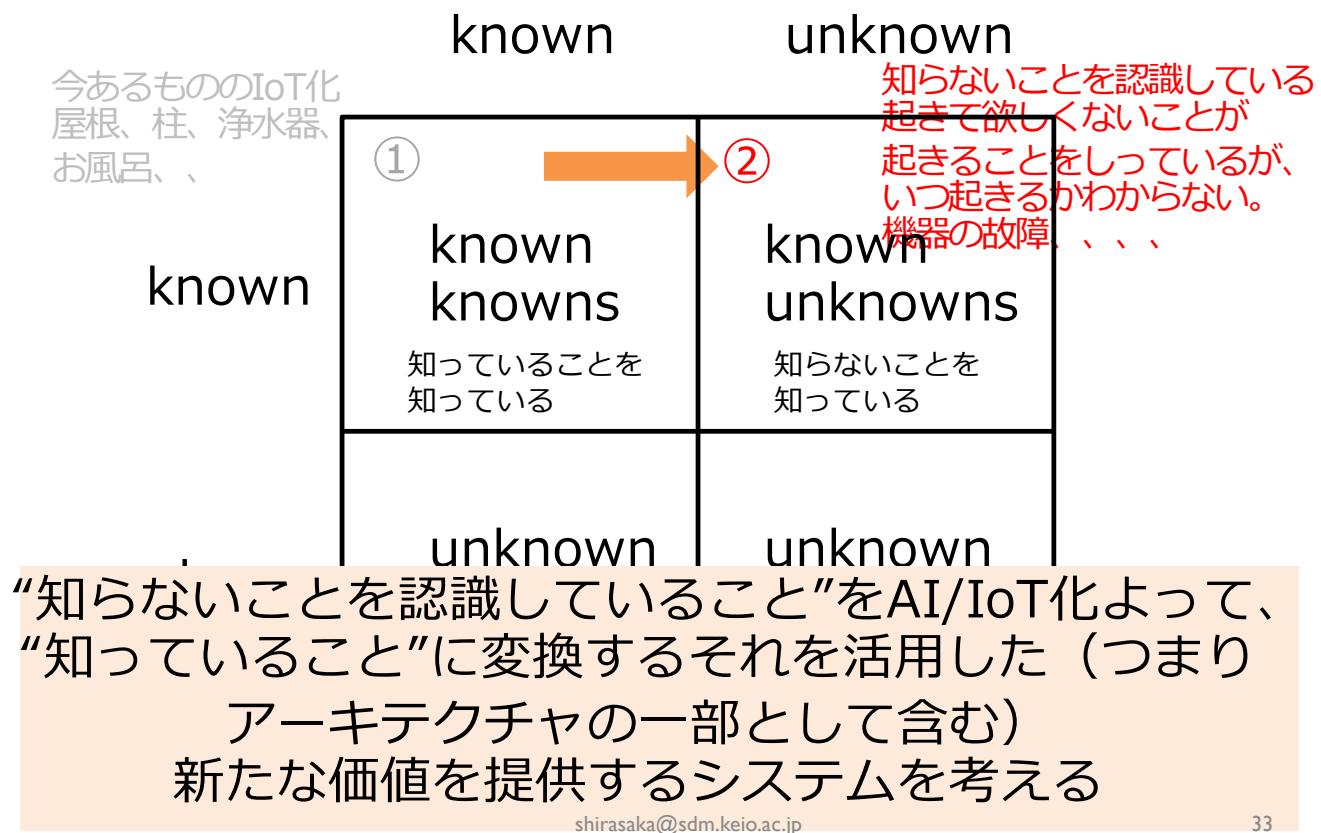
United States Secretary of Defense Donald Rumsfeld (2012)

	known	unknown
known	<p>① known knowns</p> <p>知っていることを 知っている</p>	<p>known unknowns</p> <p>知らないことを 知っている</p>
unknown	<p>unknown knowns</p>	<p>unknown unknowns</p>

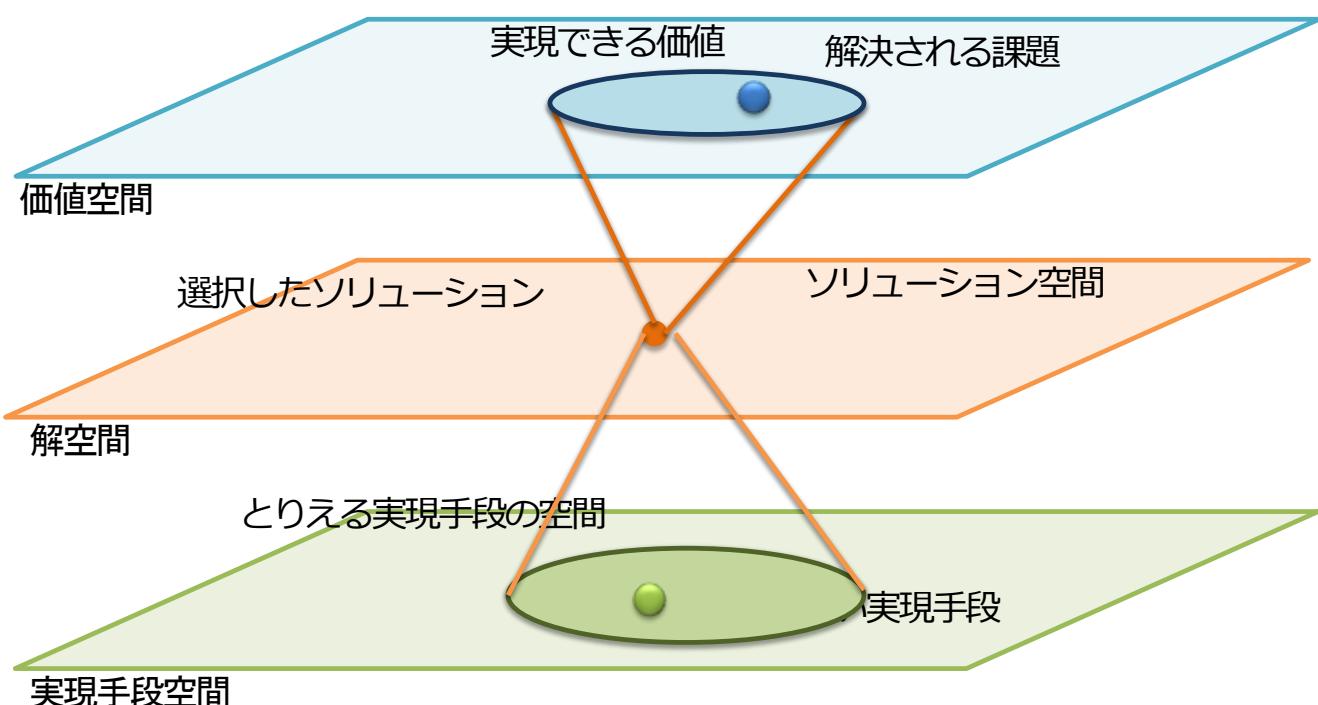
今あるものをAI/IoT化し、それを活用した（つまり
アーキテクチャの一部として含む）
新たな価値を提供するシステムを考える

ボトムアップ型ソリューション創出





ボトムアップ&トップダウン型 ソリューション創出

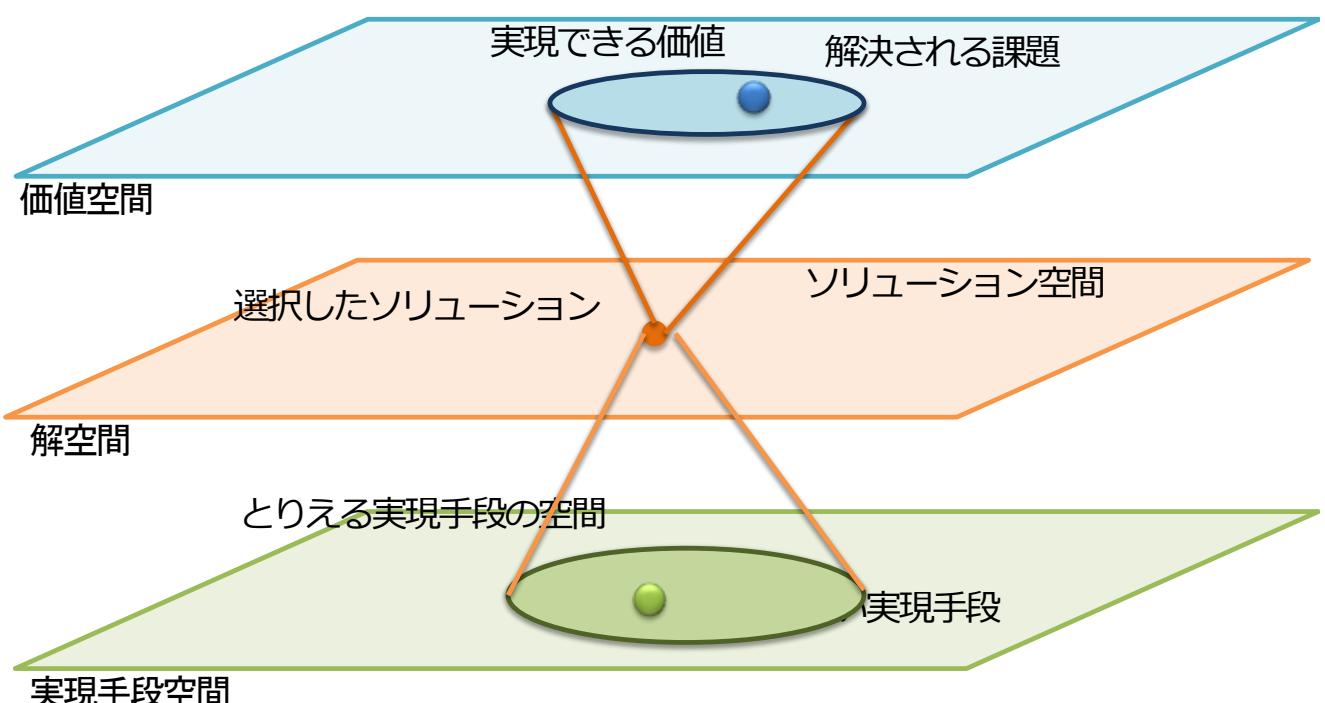


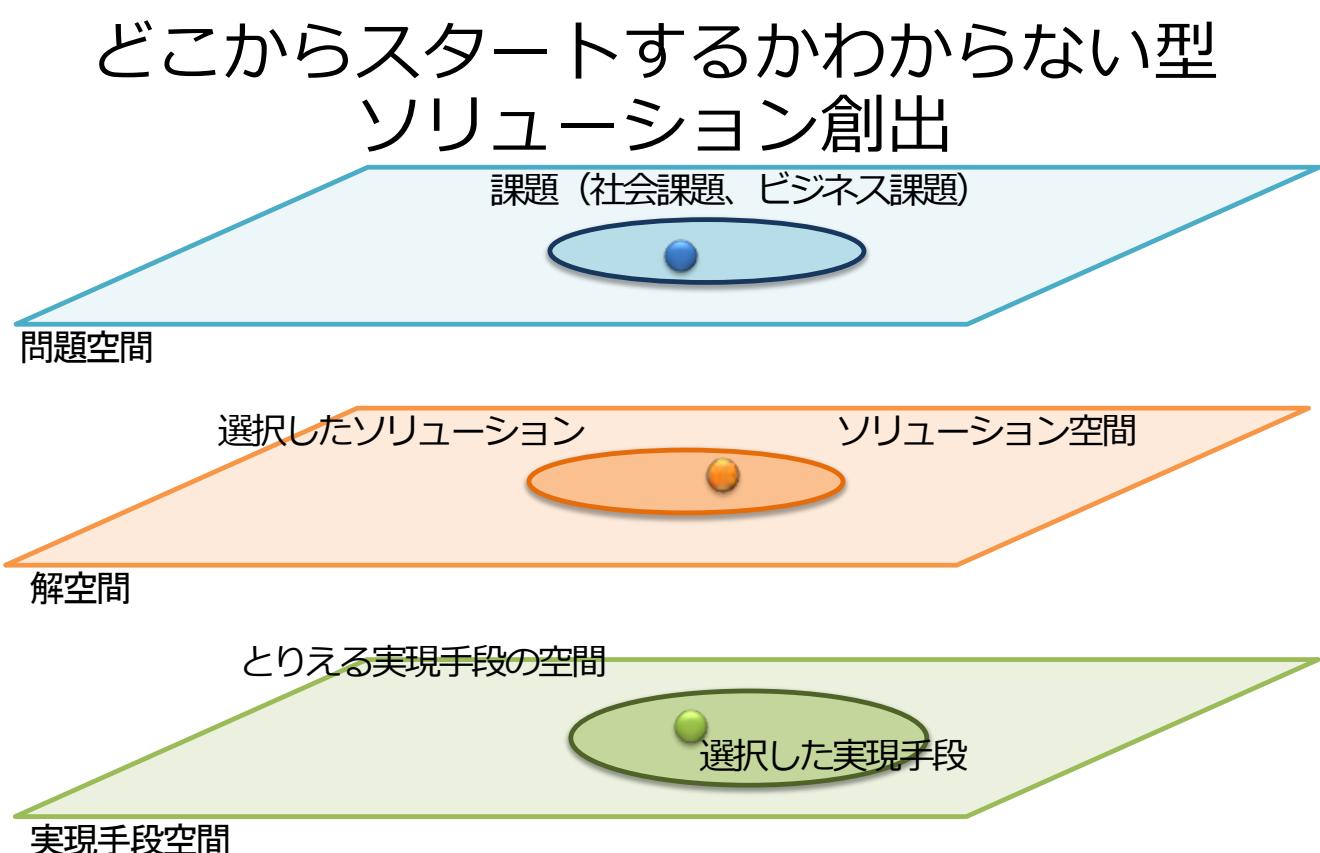
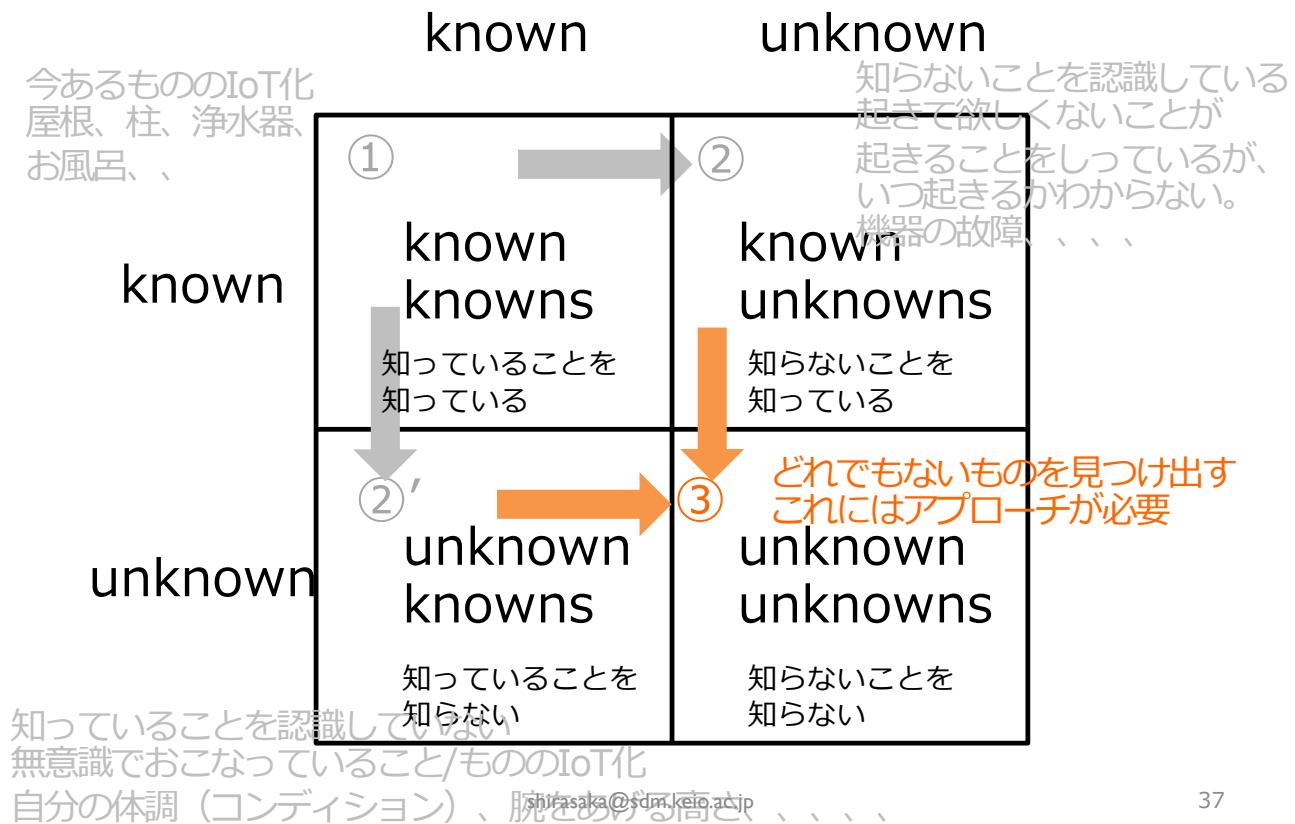
“無意識的なこと”をAI/IoT化によって、“意識できること”に変換するそれを活用した（つまりアーキテクチャの一部として含む）
新たな価値を提供するシステムを考える

お風呂、

	(1)	(2)	
known	known knowns 知っていることを 知っている	known unknowns 知らないことを 知っている	
unknown	②' unknown knowns 知っていることを 知らない	unknown unknowns 知らないことを 知らない	
知っていることを認識していない 無意識でおこなっていること/もののIoT化 自分の体調（コンディション）、腕をあげる高さ、、、、、、			35

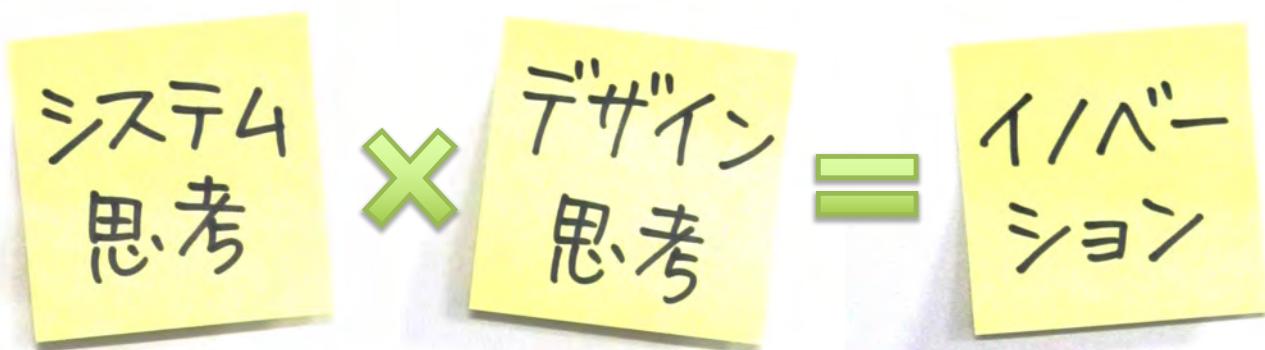
ボトムアップ&トップダウン型 ソリューション創出





「システムxデザイン」思考

多様な人々で集まり、「システムズエンジニアリング」を基盤としながら「デザインシンキング」により創造的に思考することで、創造的にデザイン



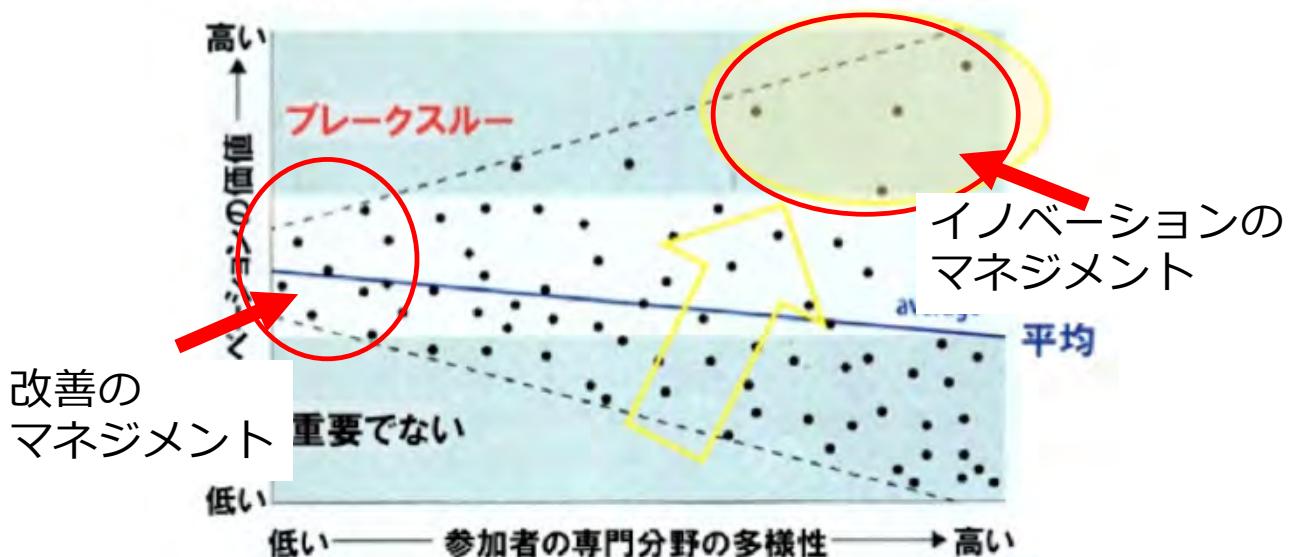
偶然、思いつくのではなく、
狙って、イノベーティブに考える

shirasaka@sdm.keio.ac.jp

39

多様性はイノベーションの価値を高める

多様なチームの成果の一部はイノベーティブ
(ただしパフォーマンスの平均値は均一な集団に劣る)



Fleming, Lee. "Perfecting Cross-Pollination." *Harvard Business Review* vol.82, no. 9 (2004): 22-24.

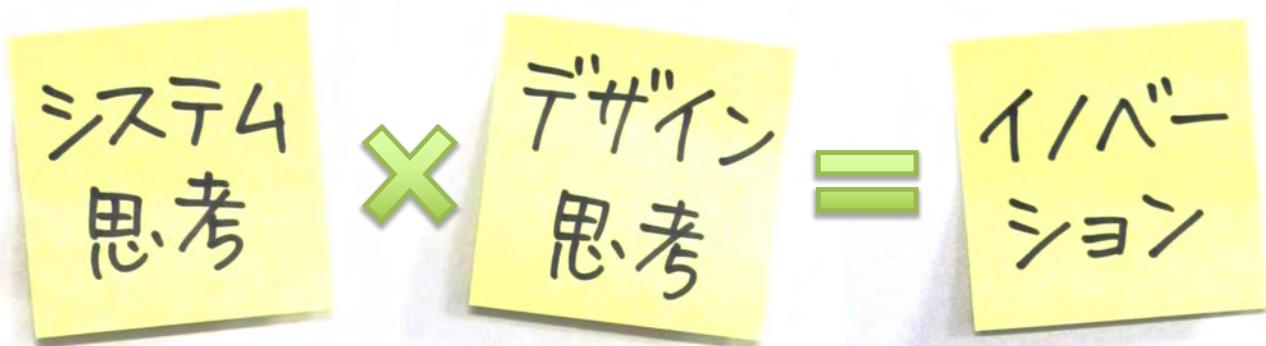
多様性の活かし方、集合知の出し方・
原理を理解して、狙って行う

shirasaka@sdm.keio.ac.jp

40

「システム×デザイン」思考

多様な人々で集まり、「システムズエンジニアリング」を基盤としながら 「デザインシンキング」により創造的に思考することで、革新を生み出す



shirasaka@sdm.keio.ac.jp

41

デザイン思考とは？



5つのMode

Empathize : 共感

Define : 問題定義

Ideate : 創造

Prototype : プロトタイプ

Test : テスト

"Design Thinking is a **mindset**."

It's Human-Centered.

It's Collaborative.

It's Optimistic.

It's Experimental.

引用元 : Design Thinking for Educators Toolkit, IDEO, 2011

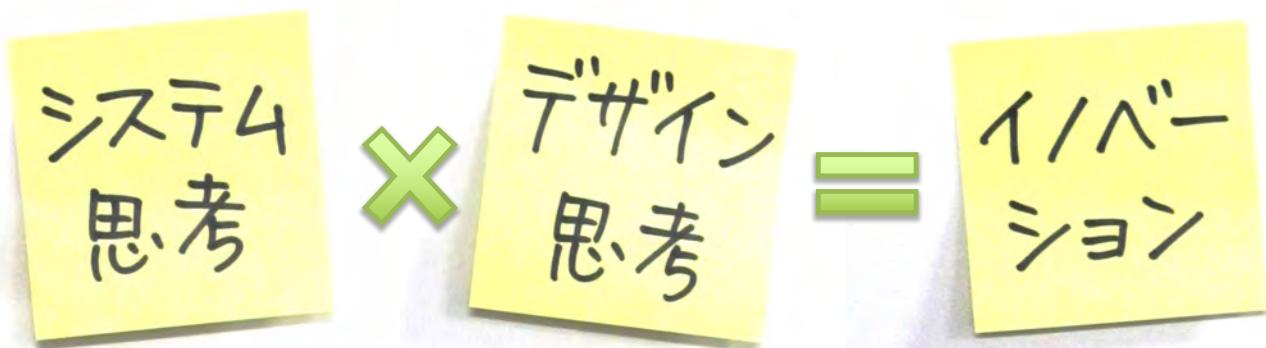
もともとスタンフォード大学の学生たちに
足りないところを追加するためのアプローチ

shirasaka@sdm.keio.ac.jp

42

「システムxデザイン」思考

多様な人々で集まり、「システムズエンジニアリング」を基盤としながら「デザインシンキング」により創造的に思考することで、創造的にデザイン



shirasaka@sdm.keio.ac.jp

43

システム思考とは？

- **多様性**を活かす
 - 多様な専門性を統合するための仕組み
- **Goal Oriented**（目的指向）
 - 思考の流れをデザイン（思考過程のアーキテクチャデザイン）して、狙ってイノベーティブに考える
 - デザイン思考も思考の流れの一要素
- **Systemic**（俯瞰的） & **Systematic**（系統的）
 - 思考の枠を超えて広くとらえる
 - 部分最適にならない
 - 仕組みとして価値を創造（AI、IoT、ビッグデータなどを強みや技術を活用して価値につなげる）

shirasaka@sdm.keio.ac.jp

44

IoT/AI等を活用したデザインアプローチ

- 既存の価値を“改善する”ための活用
- 新しい価値を創造するための活用

		known	unknown
known	known	known knowns 知っていることを 知っている	known unknowns 知らないことを 知っている
	unknown	unknown knowns 知っていることを 知らない	unknown unknowns 知らないことを 知らない

United States Secretary of Defense Donald Rumsfeld (2012)

shirasaka@sdm.keio.ac.jp

45

まとめ

- システムズエンジニアリングとは、目的を実現するための、アプローチと用語を提供
- IoT/AIを活用してシステムとしての価値を生み出すためには、システムアーキテクチャをデザインする必要がある
- IoT/AIを活用したデザインのためには、既存価値の改善と、新価値の創造がある
 - 思考過程のアーキテクチャのデザインが有効